

簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用） 【家計急変者】

記載例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書兼請求書」と一緒にご提出下さい。
- 下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

①下記事項に該当する方はチェック（）してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

→【要件1】①にチェックが入っていること。

※申請者または申請者と生計を同じくする以下の方が新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックしてください。
 ・ 申請者の配偶者
 ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
 （※）申請者本人が児童の父または母の場合は、これの方が申請者と同居していることが原則となります。
 ※上記の申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書（扶養義務者等用）」も併せてご提出ください。

②申請者の令和2年2月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和__年__月							円	注意事項			
収入内訳	養育費【A】			4	0	0	0	0	円	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。	
	給与収入【B】			1	8	0	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【C】							0	円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
	年金相当収入【D】 (a-b)			8	4	7	2	0	円	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額をご記入ください。	
	年金収入【a】			1	0	0	0	0	0	円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書（証書）、年金額改定通知書（証書）、通帳の写し（コピー）などの支給額がわかる
	児童扶養手当相当額【b】			1	5	2	8	0	円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。	
収入合計額【A+B+C+D】			3	0	4	7	2	0	円	※【A】～【D】の太枠の金額の合計額をご記入ください。	

年金振込額を「÷2」して、月額をご記入ください。

「※児童扶養手当相当早見表（月額）」より、申請書の「2. 監護等児童」の児童数に対応する支給額（月額）を選び、【b】に記入してください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時点での児童数	支給額（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,180円
児童2人	15,280円
児童3人	18,340円
児童4人	21,400円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円（月額）を加算してください。

×12

③の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額			3	6	5	6	6	4	0	円
---------	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

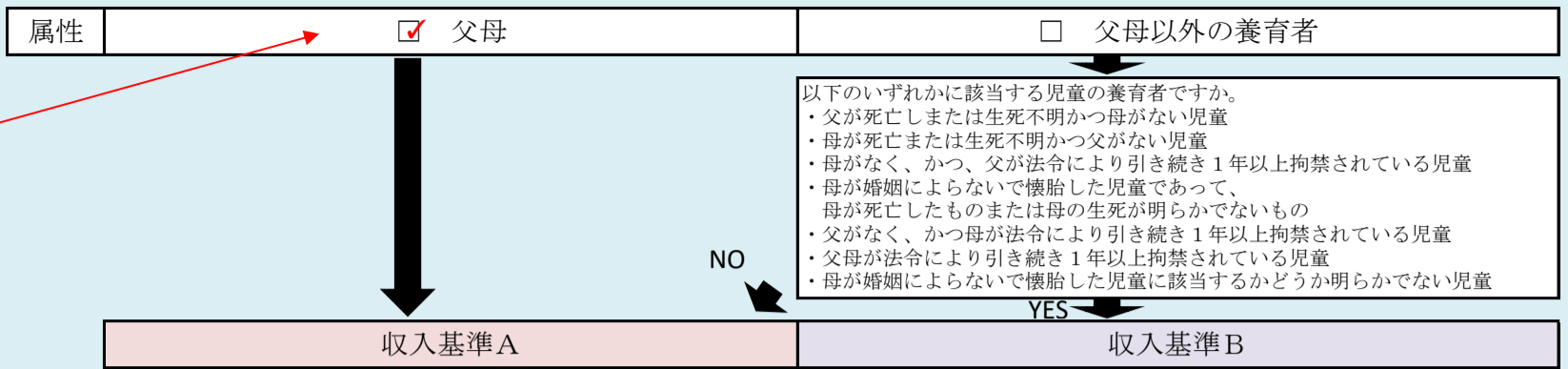
→扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

任意の1か月分の収入が0円の場合は、空白部分に新型コロナウイルス感染症の影響で収入が0円となった理由等を詳しくご記入ください。
 (例) コロナの影響で〇月〇日にお店が倒産し、収入がなくなりました。
 (例) コロナの影響で母が通うデイケアが休業となり、その間自身が仕事を休むことになったため収入がありませんでした。

(次ページに続きます)

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



例は申請者が
監護等児童の
父又は母の場
合。

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方			
	フリガナ	氏名	該当する場合は◎または		フリガナ	氏名	該当する場合は○
			16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)			70歳以上(配偶者以外)の親族
1	トミグスク	イチロウ 豊見城 一郎					
2	トミグスク	ハナコ 豊見城 花子					
3	トミグスク	ナツコ 豊見城 夏子		○			
4							
5							

申請時点の扶
養状況をご記
入ください。

(3) (2) でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円
<input type="checkbox"/>	1人	3,650,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,600,000 円
ii (2) の◎の数×150,000円	0 円
iii (2) の○の数×100,000円	100,000 円
収入基準額 (i + ii + iii)	4,700,000 円
年間収入見込額 (表面の③)	3,656,640 円

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
年間収入見込額 (表面の③)	円

表面の「③年
間収入額」を記
載します。
例の場合は
[収入基準額
>年間収入見
込額]なので、
支給要件を満
たします。

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

【要件】に該当します。 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を提出しています。

今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回る見通し(予定)はありません。

本申立の内容に相違ありません。

令和 3 年 6 月 1 日 申請者氏名 豊見城 太郎